

農作業特報

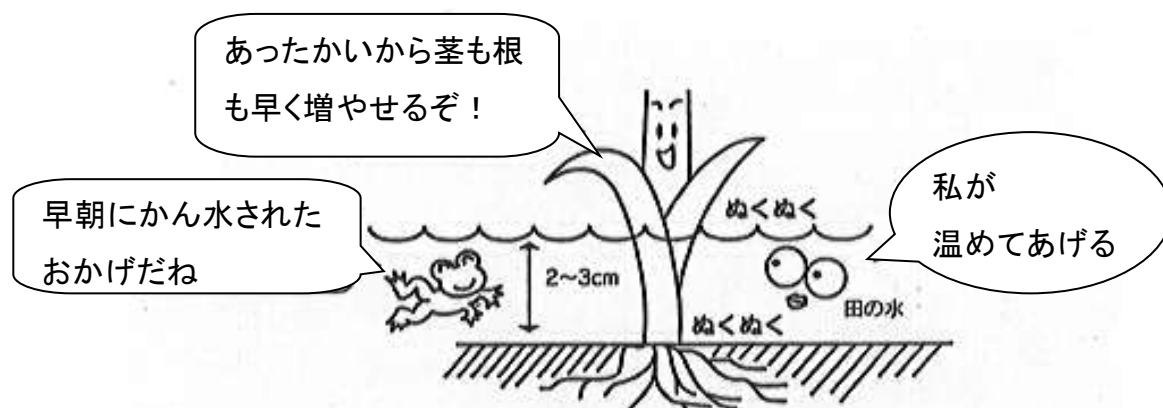
黒 部 市
黒 部 市 農 業 技 術 会 議

早期に分げつを確保すると、品質の良い米作りにつながります。活着後は、浅水管理によって田水温を高め、新葉や茎の発生を促しましょう。

また、溝掘りは田植後1ヶ月を目途に6月初～上旬までに遅れないように実施しましょう。

1. 水管理

- 活着後は、浅水管理（水深3cm程度）を徹底しましょう。
- 入水は朝・夕に行い、日中は止め水で水温を高め、分げつ（茎）の発生を促し、太い茎を確保しましょう。
- 田がわいたり、藻が発生した場合は、水の入れ替えや軽い田干しを行い、根に酸素を与えましょう。
- 軽い田干しを行う場合は、暖かい日に実施しましょう。
 - 〔 ・ 一発除草剤を散布済みの場合 → 軽い田干しは散布後7日以降に 〕
 - 〔 ・ 中期除草剤を散布予定の場合 → 軽い田干しは散布前に 〕
- × チラ干しは、苗が傷んだり、雑草が発生しやすくなるため、厳禁です。
- × 深水管理は、水温が上がらず、苗が伸び過ぎて軟弱になってしまいます。

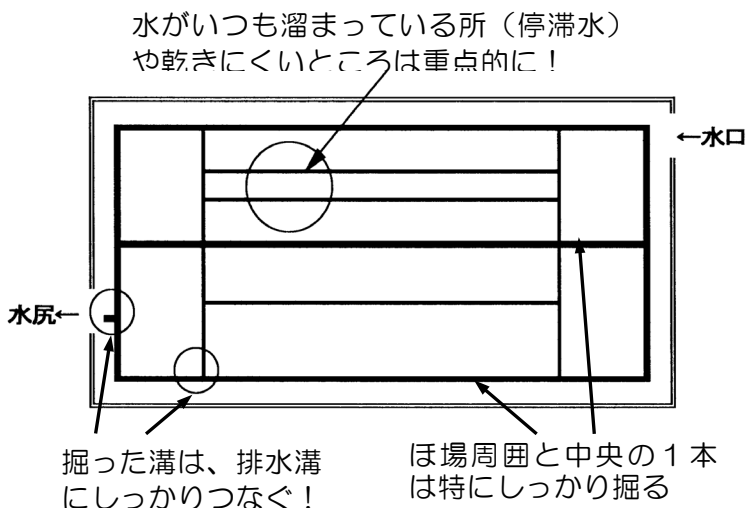


<初期生育の良い稲くん>

間ざし苗は、いもち病発生のもと！すぐに処分しましょう!!

2. 溝掘り

- 中干しの効果を高めるため、6月初～上旬に溝掘りを実施しましょう。
- 軽い田干しを行い、土を落ち着かせた後に手溝を設置しましょう。
 (設置の目安は『額ぶち』 + 『5m程度の間隔に1本』。
 “水の溜まっているところ” や “乾きにくいところ” を重点的に。)
- 掘った溝は、確実に水尻(排水口)と連結しましょう。



3. 中期除草剤の使用のポイント

薬剤名	処理時期	使用量	使用上の注意点
※サンパンチ 1キロ粒剤	田植後 15～30日 (ノビエ 3.5 葉期まで)	1kg/10a	・イネ4葉期以前に使用しない。 (収穫60日前まで)
※テッケン 1キロ粒剤	田植後 15～30日 (ノビエ4葉期まで)	1kg/10a	・30℃以上の高温が予想される場合は使用しない。(収穫60日前まで)
※アクシズ MX 1キロ粒剤	田植後 20日～ (ノビエ 4.0 葉期まで)	1kg/10a	・薬害を回避するため田植後20日以降に散布する。(収穫45日前まで) ・30℃以上の高温が予想される場合は使用しない
マメットSM 1キロ粒剤	田植後 20～30日 (ノビエ 3.5 葉期まで)	1kg/10a	・イネ5葉期以前に使用しない。 ・30℃以上の高温が予想される場合は使用しない(収穫30日前まで)

- 散布前に、軽い田干しや水の入れ替えを行いましょ。
- 散布時は深水とし、散布後7日間は「止め水」とし、落水やかけ流しはやめましょ。
- ※印は「やまだわら」には使用しない。